

# 委員会審査結果報告

令和6年9月定例会中に開催された、各常任委員会の審査・活動報告です。嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会

## 総務財政委員会

### バリアフリー対応バス導入

【物品購入契約の締結  
(市バス購入)】

現在使用している市バスの老朽化が進み、故障などトラブルが増えています。

円滑なバス運行を維持するための車椅子対応ノンステップバス4台の購入について、9千551万6千608円で仮契約を行うため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は、処分に関する条例第3条(※1)に基づき提案されたものです。

執行部から車両の選定について運行ルート of 道路状況や走行距離を踏まえて、EV車については航続距離や充電施設の整備等の課題があることから現状での導入は難しいとの説明がありました。

【主な質疑応答】  
質 カーボンニュートラル宣言に基づいて、路線を見直し、走行距離を減らすなど今後の見通しは。

答 EV車の特徴としてバッテリーの消耗が激しく、バスのような車両の運行ではあまり実績がない。路線については随時見直しを行っているが、次回更新のタイミングではEV車の導入も検討する。

※審査の結果、全会一致で可決しました。  
※本会議では、全会一致で可決されました。

※1  
市バス購入費の予定価格が2千万円以上の動産の買入れに該当するため議会の議決が必要となります。



委員  
岩永 利勝



委員  
佐伯 憲子



委員長  
廣方 悟



委員  
中嶋 廣東



委員  
田中 義幸



副委員長  
豊田 一元

# 民生文教委員会

## 学童保育所に延長保育導入

**放課後児童健全育成事業  
実施条例の一部を改正  
する条例**

保護者の子育てと就労の両立支援として、学童保育所に延長保育を導入することに伴い、提案されたものです。

執行部より現在午後6時までの保育となっているが、令和7年4月より午後7時まで1時間の延長保育を導入する予定である。これに伴い、受益者負担の原則に則り、午後6時を超えて学童保育所を延長利用した場合は、児童1人あたり月額1000円の延長料金を徴収する。また、保護者の経済的負担を軽減するため、延長利用料の上限は月1,500円を上限とするとの説明がありました。



委員  
中嶋 時夫

委員  
出水 貴之

委員  
山本 真之

副委員長  
新井 聖次

委員長  
藤 伸一



※審査の結果、全会一致で可決しました。  
※本会議では、全会一致で可決されました。

**【主な質疑】**  
質 2人目・3人目の延長利用料は、通常の利用料のように半額・無料となるのか。  
答 2人目・3人目も1人目と同様に1人あたり月額1000円を徴収する。  
質 市民税非課税世帯など減免制度対象世帯も同額の延長利用料なのか。  
答 延長利用料の減免措置は設けていない。

# 産業建設委員会

## 早期に企業誘致整備を

**下山田地区(吉庵)事業  
用地及び老朽市営住宅  
の現地視察**

下山田地区(吉庵)事業用地の現状を確認し、企業誘致の可能性や事前調査の必要性を確認しました。

上山田地区本町団地は、施設の老朽化により、居住者は全員退去している。建物や周辺の状況や今後の対応について、説明を受けました。

下山田地区(吉庵)  
事業用地

上山田地区  
本町市営住宅



**9月定例会での  
委員会付託議案なし**



委員  
吉永 雪男

委員  
田上 孝樹

委員  
北富 敬三

副委員長  
畠中 博文

委員長  
石原 浩二